

感性を奏でる。旋律を描く。

NEW フィルハーモニック OSAKA
PHILHARMONIC

第19回定期演奏会

指揮 橋本徹雄 **ピアノ** 太田糸音

プログラム

ウェーバー : 歌劇「魔弾の射手」序曲
ショパン : ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 Op.11
ベートーヴェン : 交響曲第5番 八短調 Op.67『運命』

日時

2016年2月21日(日)

●開場 12:30 ●開演 13:30

会場

いずみホール (JR環状線大阪城公園駅下車徒歩5分)

入場料

¥1,500

※消費税込・当日座席指定(11:30より座席券に引き換え)

※未就学児の入場不可

主催 : ニューフィルハーモニック大阪

協力 : ヤマハ音楽振興会 近畿北陸支部

チケット取り扱い

全国のチケットぴあ(Pコード280-789)、サークルKサンクス、セブンイレブンで
お買い求めいただけます。

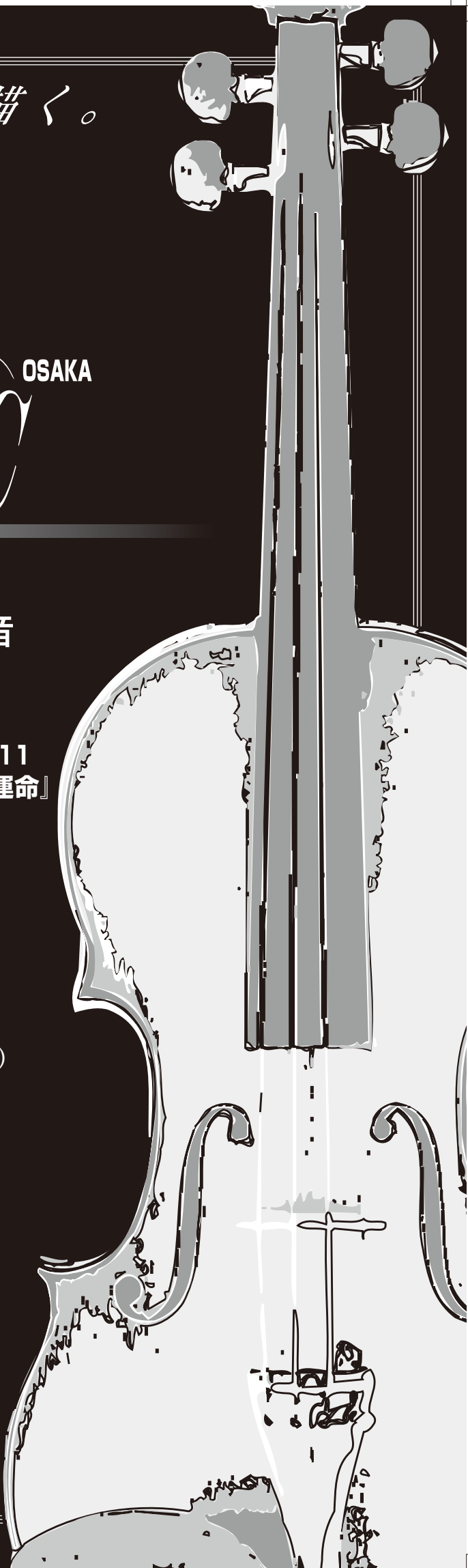
お問い合わせ

ニューフィルハーモニック大阪事務局

<http://newphilosaka.web.fc2.com/>

tamata@rinku.zaq.ne.jp

※メールでのチケット予約は受け付けておりません。



【NEW PHILHARMONIC OSAKA】

1997年4月ヤマハ音楽振興会大阪支部（現近畿北陸支部）が、音楽普及活動の一環として「ヤマハフィルハーモニック大阪」を結成。2005年9月ヤマハ音楽振興会西日本支部から独立し、「ニューフィルハーモニック大阪」に改名。古典派の音楽を演奏するのに最も適した2管編成のオーケストラであり、音楽監督は大阪音楽大学の橋本徹雄氏。団員はオーディションにより選考し、その構成は学生から会社員、主婦などさまざまである。

結成当初よりモーツァルトやベートーヴェンの交響曲など古典派を中心に曲に取り組む。近年では古典派にとどまらずそのレパートリーを広げるとともに、協奏曲にも力を入れており、和波孝禧氏とメンデルスゾーン「ヴァイオリン協奏曲」、梯剛之氏とモーツァルト「ピアノ協奏曲第13番」、川島成道氏とサン＝サーンス「序奏とロンド・カプリチオーソ」などを共演。2012年には横山幸雄氏とチャイコフスキー「ピアノ協奏曲第1番」を共演し、好評を博している。

年1回の定期演奏会を中心に演奏活動を行い、1998年・1999年・2001年に社会福祉法人日本ライトハウスが主催する「チャリティーコンサート」に招かれて出演。また、高石市より依頼を受け、2003年にアプラホール柿落とし演奏会、2007年より3年おきに「第九in高石」に出演。2005年～2007年には大阪厚生年金会館が主催する「サマーフェスティバル」に招かれて出演。2009年から毎年、アプラフィルハーモニー合唱団と合同で「アプラニューウェーブコンサート」を行うなど、年々活動の場を広げている。



音楽監督
指揮者 橋本徹雄
Tetsuo Hashimoto

PROFILE

1969年、大阪音楽大学音楽学部卒業。1976年・1977年、オーストリア・モーツァルテウム音楽院で指揮法を学び、ディプロマを習得。大阪で開催する異なったテーマによるオーボエリサイタルシリーズも15回を数え、高い評価を得ている。また、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪市音楽団をはじめ、プロ・アマチュアのオーケストラや吹奏楽団・合唱・オペラなどを指揮し、幅広く活躍している。

これまでに旧大阪交響楽団（大阪フィルハーモニー交響楽団の前身）の指揮者を、高松短期大学の講師を勤めた。現在、関西シティフィル名誉指揮者。高石市民音楽団の指揮者。和歌山大学交響楽団音楽監督。1997年よりニューフィルハーモニック大阪の音楽監督。プティ・バロックアンサンブル主宰。日本演奏連盟会員。高石市文化協会会長。高石市民音楽団顧問。たかいし市民文化会館アプラホールアドバイザー。大阪音楽大学講師。日本オーボエ協会理事。



ピアノ 太田糸音
Shion Ota

PROFILE

2000年生まれ / 2007年～2015年 ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会において、A1.B.D.E級ベスト賞、C級銅賞、F級金賞、Jr.G級、G級銀賞、2台ピアノコンチェルトA部門第1位受賞 / 2009年 ピティナの推薦によりランラン氏選抜による公開レッスン受講 ヤマハジュニアオリジナルコンサート in つま恋に出演 / 2010年 第64回全日本学生音楽コンクールピアノ部門小学校の部全国大会第2位 / 2011年 日本クラシック音楽コンクール小学校高学年女子の部全国大会第1位グランプリ 中之島音楽祭にてリサイタル / 2012年 第5回 miyoshinetピアノコンクール第11.12巻部門第1位 / 2013年 第17回浜松国際ピアノアカデミーコンクール第5位、モストプロミシングアーティスト賞受賞 中村絃子氏のご推薦により佐川文庫にてリサイタル。軽井沢大賀ホールにてジョイントコンサートに出演 第67回全日本学生音楽コンクールピアノ部門中学校の部全国大会第1位併せて野村賞、井口愛子賞、福田靖子賞、音楽奨励賞、泉州キワニス賞受賞 / 2014年 すばるホールにて最年少でリサイタル / 2015年 NHK-FM『リサイタルノヴァ』に出演 第19回浜松国際ピアノアカデミーコンクール第5位。ニューフィルハーモニック大阪、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響団、と協奏曲を共演。 / 2011年より4年連続高石市教育委員会より表彰される。 / 2013年度ヤマハ音楽振興会音楽奨学支援奨学生。

これまでにピアノを植田味香子、半澤佑果、酒井有彩の各氏に、現在、石井克典、鈴木弘尚、武田真理の各氏に、楽曲分析を土田英介氏、創作を大久保みどり氏、室内楽を久合田緑氏に師事。
東京音楽大学付属高等学校ピアノ演奏家コースエクセレンス1年に在学中。特別特待奨学生。

団員募集

応募資格：高校生以上のアマチュアの方

募集パート：ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス・トロンボーン・打楽器

活動内容：練習／毎週月曜日 18：30～21：00 年1回 定期演奏会 他

活動場所：ヤマハ大阪ビル（地下鉄四ツ橋駅5号出口徒歩3分）

団費：入団費 3,000円 月会費 4,000円

お問い合わせ：ニューフィルハーモニック大阪事務局

E-mail: tamata@rinku.zaq.ne.jp

楽団HP: <http://newphilosaka.web.fc2.com/>